

PHOENIX INFORMATION

～4月号～

壹支舞

桜前線の北上と共に、日本列島は春の気配に染まっていく。自分の大学受験当時の今頃を思い起こした。「桜吹雪に吹かれながら哲学の道を歩くんだ。嵐山の桜吹雪に吹かれながら渡月橋を渡るんだ。」と夢見て、自分自身を鼓舞して大学受験生活を送った日々がつい昨日のことのようである。現役でその夢は果たされず、宇宙が崩れんばかりの絶望感と空虚感にさいなまれた日々がどれほど続いたろう。出るはため息。しかし、同期の半分は浪人、という連帯感が次第に自分を慰めてくれ「結果の原因は全て自分の勉強不足にある」と、ようやく気持ちの整理ができ、自分を押し出すように重い足を引きずるようにして、やっとの思いで予備校受験をすることになった。合格発表で自分の番号を見つけた時は嬉しかった。「受かる、ってこんなに嬉しいものなのか」と思った。

4月11日。日本武道館での予備校の入学式に友人と共に参加した。現地に行って驚いた。翌12日は東大の入学式であることを立て看板で知った。東大は創立記念日に合わせて毎年4月12日に入学式を行うということもその時、知った。「来年の予行演習だ。」悔しさと決意が入り混じった。

その日から、雪辱戦が始まった。予備校の「合格体験記」通りに予習復習を実行した。授業は素晴らしかった。「数学ってこうやって解くものなのか。英語ってこうやって訳すのか。古文って理詰めなんだ…。」しかし「これだけの勉強で来年、本当に受かるのだろうか」という不安は常に消えることはなかった。一日にできる勉強量は期待していたほど多くはなかったからだ。数学に関しては一学期で取り組む問題はたった88問。しかも、予習で解ける問題は一問もなかった。二学期になるともっと難しくなるという。焦りが走った。「落ち着け。足元を見ろ。足元を固めろ。」現役で受かることの「偉大さ」が痛いほど感じられてきた。

夏休みは復習を何度も繰り返した。新しいことは全くやらなかった。「合格体験記」通りである。数学に関しては7～8回繰り返した。それでやっと解った。数学の解き方がやっと身に付いた感があった。

二学期。うわさ通り、数学はとんでもなかった。夏休みに身に付いたはずの解法が役に立たなかった。焦った。「これじゃ、だめだ。」家に帰って、すらすらできるまでやり直した。平均5回くらいは繰り返しただろう。この時期になってさえ数学がこんなにできないとは…。自信喪失した。でも、でもである。自分だけではなかった。皆も同じだった。「こんな問題まで解かなくても受かるだろう」と、皆が思っていた。「自分だけじゃない。皆も同じだ。焦ることない。」自分を慰め、励ました。ここまで来たらあとは気持ちの問題だ。

「絶対受かる」と思い続けよう。10月くらいから毎日、本郷に通った。予備校で席が隣同士で父親が病院経営をしているというT君は大のグルメだった。「本郷の学食に行こう。」と、彼が毎日のように誘ってくれた。彼の存在は自分にとってよきサポーターであり助言者だった。お互い弱音を吐き合いながら、結果的には励まし合った。そして、大学の写真を撮って机の上に置き、毎日「絶対受かってやる」と念じながら勉強に向かった。

彼は結局、四年浪人して山陰地方の国立大医学部に入った。「おめでとう。よく頑張ったな。偉いよ。」彼からの吉報を電話で聞いて真っ先に口を突いて出た言葉だった。現役で入ることも偉大である。浪人して入ることも同様に偉大である。意志を貫き通し念願成就させる過程の苦労は、それ自体に価値あることだからだ。浪人の時期は決して楽ではない。常に、不安と挫折しそうな自分と背中合わせである。艱難辛苦を経て克服することに自体に、価値があるからである。

3月。受験が終わり手応えを感じた。「受かった」と思った。発表は確認のために見に行けた。受験番号を先に見つけた弟が手叩きして「あった、あった」と叫んでいた。私の受験生活が、終わった。

ここに一枚の写真がある。写真は瞬間しか捉えながすがすべてを物語るものだ。今でも聞こえるあの時の声・音。今でも見えるあの時の景色。今でも心に刻まれているあの時の感動。折に触れて蘇る思い出の数々は、折れそうになる自分を支えてくれたり励ましてくれたりする。

桜の季節を迎えながら、新しいステージに立つ自分を「頑張れ」と、鼓舞してみたい。そう、思う。

今回の配布物	今回の提出物
◇インフォメーション(本紙) ◇4月分費用明細	◇春期講習予定表(振替表) ◇通知表のコピー(中学生のみ)

※封筒の返却について

翌月のインフォメーションや費用明細などの大切な書類を封筒でお渡ししておりますが、その封筒をできるだけ長く使い、資源を有効活用していくことに努めてまいりたいと思います。封筒の再利用にご協力下さい。

《3・4月の予定》

3月25日(土) 3学期授業最終日
3月27日(月) 春期講習スタート
4月10日(月) 1学期平常授業スタート
4月10日(月)～4月14日(金) 統一テスト期間
4月29日(土)～5月5日(金) 休講

【新中3対象】

入試重点項目定着講座

※各教室の日程は裏面をご覧ください。

【新中2対象】

中間期末テスト攻略講座

※各教室の日程は裏面をご覧ください。



全塾生へのお知らせ

◎3月25日(土)で3学期授業は終了し、3月27日(月)から春期講習が始まります。

◎4月10日(月)から1学期平常授業が始まります。

◎4月29日(土)の「昭和の日」から5月5日(金)の「こどもの日」までは全教室休講です。

【春期講習のご案内】

☆3月27日(月)から4月8日(土)まで春期講習となります。

塾生は全員必修です。申込書の提出は必要ありません。

(オプション選択講座を受講される場合には別途申込が必要です。)

※各教室の詳しい日程・費用・時間帯については、前回同封の別紙をご覧ください。

※春期講習の予定表(振替表)を各教室まで提出してください。やむを得ず欠席した場合は講習中に限り振替を取ることが可能です。

※必修講座に加えて、「オプション選択講座」での学習を希望する生徒は、別紙の申込み用紙を提出してください。

※春期講習の費用は3月末に所定の口座から振替となります。

4月の統一テストのお知らせ

- ◇実施日 4月10日(月)～14日(金) ※平常授業内で実施します。
- ◇教科 小学3～6年生＝国語・算数 中学生＝国語・数学・英語・理科・社会
- ◇試験範囲 主な試験範囲は以下の通りです。

	国語	算数
新小3	漢字の読み書き 物語	たし算とひき算の筆算 かけ算
新小4	漢字の読み書き 物語・説明文	かけ算の筆算 ぼうグラフと表
新小5	漢字の読み書き 物語・説明文	がい数 わり算の筆算
新小6	漢字の読み書き 物語・説明文	平行四辺形の面積 分数と小数



	国語	数学	英語	理科	社会
新中1	小学校の復習	小学校の復習	アルファベット 英語のきまり	小学校の復習	小学校の復習
新中2	中1の総合問題	中1の総合問題	中1の総合問題 (過去形を除く)	中1の総合問題	中1の総合問題
新中3	1・2年の総合問題	1・2年の総合問題 (確率含む)	1・2年の総合問題 (比較含む)	1・2年の総合問題	1・2年の総合問題

小学生へのお知らせ

◎小学生対象『のびのびじゃんぷ学習教室』の開講

新年度授業より、小学生は無学年・進級式教材の『のびのびじゃんぷ』を使用した授業が中心になります(中学受験生を除く)。『のびのびじゃんぷ』は国語・算数・英語と5回続けて同一内容の問題を出題する「サイクル学習システム」を採用した画期的な教材です。今まで季節講習を中心に使用してきた教材ですが、大好評につき平常授業のメイン教材として使用することになりました。3月中は既に配布済みの教材を使用しますが、順次『のびのびじゃんぷ』に切り替えていく予定です。塾生それぞれの理解度に応じて、無理なくできるピッタリの級からスタートします。

新中学1年生へのお知らせ

◎春期講習後の受講時間について

春期講習後の4月10日(月)の平常授業から新中学1年生は、平常授業の時間帯が19:30～21:20に変更となります。

新中学2年生へのお知らせ

◎新中2『中間期末テスト攻略講座』の開講

新中学2年生を対象とした『中間期末テスト攻略講座』を開講しています。中間・期末テストでの得点力アップを図る講座です。この講座は必修です。3・4月の開講予定は下記の通りです。

- ◇開講日 三橋本部教室 4月15・22日(土)
- 栄和教室 3月25日 4月15日(土)
- 高砂教室 3月25日 4月22日(土)

◇時間 19:30～21:20

※プラザ教室の生徒は三橋本部教室での合同実施です。

※詳細は別紙を確認してください。やむを得ず参加できない場合はご連絡ください。

新中学3年生へのお知らせ

◎新中3『入試重点項目定着講座』の開講

新中学3年生を対象として、『入試重点項目定着講座』を開講しています。高校入試に必要な力を早期に身につけるための講座です。この講座は必修です。3・4月の開講予定は下記の通りです。

- ◇開講日 三橋本部教室 4月15・22日(土)
- 栄和教室 3月25日 4月15日(土)
- 高砂教室 3月25日 4月22日(土)

◇時間 19:30～21:20

※プラザ教室の生徒は三橋本部教室での合同実施です。

※詳細は別紙を確認してください。やむを得ず参加できない場合はご連絡ください。

◎4月の北辰テストの申込みを開始します。

- ◇試験実施日 4月30日(日) ◇申込み受付期間 3月21日(火)～4月10日(月)
- ◇対象学年 新中3 ◇受験料 4600円(税込)
- ◇教科 5科

※北辰テストの結果は高校入試の際の合否の判断基準であり、極めて重要な資料となりますので、1学期中はできるだけ受験するようにしてください。

フェニックスアカデミーの情報満載 ホームページは

フェニックスアカデミー

検索

フェニックスアカデミー ブログ

検索

お問い合わせは下記本部事務局まで、お気軽にどうぞ。

本部事務局 048-622-8003

本部事務局メールアドレス mihashi@phoenix-academy.net